公立高校入試情報　石川県

【社会】

令和7年度石川県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問数：地2・歴2・公2の計6問（昨年と同じ）
〇小問数：35問（昨年は36問）
〇文章記述問題は13問（昨年は14問）
●出題傾向について
〇歴史分野では昨年と同じく，並べ替え問題が出題された。
〇地理分野では時差，公民分野では直接請求権に関する計算問題が出題された。
〇問題数の3分の1が文章記述問題。基本的な知識を問う問題がほとんどだが，量が多いので記述に慣れておく必要がある。

■ 歴史の時代関係の問題の出題

・例年，歴史でおもなできごとの並べかえ問題が出題されているため，テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

■ 文章記述問題の出題

・理由や資料を読み取ったうえでの考えを指定語句を用いてまとめる記述問題が例年出題される。記述量が多いため，練習が必要。

★石川県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
		日本の姿			●	●
		世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	●
		アジア州	●		●	●
		ヨーロッパ州，アフリカ州	●		●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州		●	●	●
		地域調査の手法		●	●	
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方		●		●
		近畿地方，中部地方		●		●
		関東地方，東北地方，北海道地方	●		●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本				
		古代国家の歩み		●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一	●	●		●
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国			●	
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活				
		個人の尊重と日本国憲法		●	●	●
		現代の民主政治，国会	●		●	
		内閣・裁判所，三権分立	●	●	●	●
		地方自治		●		●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉	●		●	●
		地球社会と私たち	●		●	
	分野統合					
出題形式別の傾向	**大問数**		6	6	6	6
	小問数		35	35	36	35
	記号解答		10	11	11	12
	用語記述		12	11	11	10
	文章記述		13	13	14	13
	作業・作図					